

松本市教育研修センターだより

No.29 令和6年8月30日

学びの充実に向けて

8月が終わり、各学校では新たな学びの季節が始まり、活気のある日々が続いていることと思います。この夏休み、多くの学校で学びの充実に向けて、先生方が様々な学びの機会を持たれたとお聞きしています。教育研修センターが主催する希望研修にも、多くの先生が主体的にご参加いただきました。これからも、先生方の学びが一層有意義なものとなるよう、共に努力してまいりましょう。

実は、奥がふかーい、体育授業！ ゴール型球技の授業づくり研修

7月31日、松本大学教育学部の准教授、濱田敦志先生を講師に迎え、ゴール型球技の授業づくりに関する研修講座を開催しました。本講座では、一般的な種目にとらわれない工夫されたゲームを通じて、ゴール型球技の楽しさを体験しました。具体的には、フラッグフットボールとアヒルホッケーを行いました。

フラッグフットボールは、ボールを持つプレーヤーが両腰に付けた2つのフラッグを相手から取られずに、相手コートのゴールエリアにボールを運ぶゲームです。相手のフラッグを取ることが目的のため、ラグビーのような身体接触はありません。フラッグを取られたプレーヤーはボールを仲間にパスしますが、パスは自分より後方に渡す必要があります。ゲームを繰り返すうちに、誰が誰をマークするか、相手の守備ラインをどう突破するかを考えました。

アヒルホッケーは、アヒル型のラケットを使い、ボールを相手ゴールに入れるゲームです。ラケットが小さいため、腰をかがめてボールを操作します。ボールをコントロールするのが難しいので、競技経験の有無に関係なく楽しむことができました。



今回の学びが各校で実践され、子どもたちが楽しみながら運動に取り組むことを期待しています。

【参加者の感想から】

☆体育学習の考え方を再認識させていただきました。特に、運動が苦手な生徒に対して、運動の楽しさや関わり方を教えていきたいです。そのためにも、技術習得型の学習から、「生徒が主体の学習」や「学び合い」を積極的に仕組んでいきたいと考えています。

☆実技の場面では、最初自分がどう動いたらよいかわからず戸惑ったが、「タグがとられてもいいってことは…わざと取らせるのもいいね」など、講師の先生からの一言で考えてポジションをとろうとする自分がいた。今まで、励ましの言葉やいいプレーを褒めることが正しいと思っていたが、子どもたちがどう思考してゲームに参加しようとしているのかを見取ることが大切であると感じた。

2学期、追加募集する研修講座一覧

どれも魅力的な講座です！
奮ってご参加ください！

講座番号	講座名	期日	おすすめポイント
C01-1	小学校国語授業づくりセミナーⅠ	9/13(金)	一昨年・昨年と好評だった講座の第3弾 松本大学上月先生とともに、文学教材の教材研究をし、授業デザインを考えます。今年の第1回は、「ちいちゃんのかげおくり」。子どもと一緒に文学を読み解く楽しさを味わいましょう。
C03-2	算数数学授業づくりセミナーⅡ	9/17(火)	講師の松本大学佐藤茂太郎先生が、開智小学校4年生「簡単な場合についての割合」の授業を行います。参観後「わりあい難しいところか、とっても難しい」と言われている「割合の指導」について、子どもの姿を通して参加者で考え合ひましょう。
E06-2	ワークショップ型 ミドルリーダー研修Ⅱ	9/19(木)	「先生の幸せ研究所」の澤田真由美代表を講師に迎え、「わたしにもできる！巻き込み型カリキュラムマネジメント入門」をテーマに、仲間を巻き込みながら、自校のカリキュラムマネジメントをどのように進めていったらよいか学び合ひましょう。
E07-3	まつもと講師塾 (講師対象研修)Ⅲ	9/20(金)	前回に引き続き、「授業づくりの基礎基本2」 小中別、教科別に分かれて、松本市教委指導主事や松本市教科等研究推進教員の先生方が、参加者の授業づくりの困りごとやポイントについて相談にのり、授業を一緒につくっていきます。
C02-3	小学校社会授業づくりセミナーⅢ	9/26(木)	「単元づくりに自信がない」「内容を暗記させる授業になってしまう」等、小学校の先生方の悩みに寄り添いながら、今回は獲得した知識を転移・応用させる単元構成と授業づくりについて、講師の松本大学秋田真先生と考えましょう。
C04-3	理科授業づくりセミナーⅢ	10/1(火)	今年度第3弾となる今回は、「野外学習におけるICT活用」です。野外学習でのタブレット端末の活用について、実際に体験しながら学びます。実験観察場面や対話的な学びを促すICT利用について一緒に学びましょう。
C01-2	小学校国語授業づくりセミナーⅡ	10/18(金)	第2回の教材は「詩の授業」。仲間とともに詩を読む楽しさ、授業を創る楽しさを一緒に味わいましょう。
E06-3	ワークショップ型 ミドルリーダー研修Ⅲ	10/24(木)	信州大学の荒井英治郎先生を講師に迎え、ミドルリーダーを中心とした「ボトムアップによる働き方改革」をテーマに、学校ですぐに応用できる組織マネジメントの基礎を学びます。
C23-3	まつもと学研修Ⅲ	10/25(金)	国の史跡に指定されている山城趾（平瀬城）を見学し専門家の講義を受けることを通して、松本市の特色ある文化財を生かした授業づくりについて、みんなで考えましょう。
E02	教育哲学研修 苫野一徳先生と深める「『子どもが主人公』の哲学（オンライン）」	10/29(火)	松本市の教育大綱のテーマ「子どもが主人公 学都松本のシンカ」「子どもが主人公」とはどういうことなのか、教育哲学の第一人者、苫野一徳先生の講演を聴きながら考え、自分の子ども観・授業・指導観を問い直す機会としましょう。
D07	情報モラル指導者研修	10/31(木)	県内の児童生徒の実態を捉えながら「GIGAワークブック信州」を体験することを通して、デジタルシティズンシップ教育の視点から「善き社会の担い手」を目指すための授業づくりのポイントやヒントを持ち帰ったりすることができます。
C01-3	小学校国語授業づくりセミナーⅢ	11/15(金)	第3回の教材は「スーホの白い馬」。参加者の皆さんとテキストを読み、新たな気づきにより作品の味わいを深めながら、子どもとともに学ぶ授業デザインを考え、共有しましょう。
E06-4	ワークショップ型 ミドルリーダー研修Ⅳ	11/18(月)	今年度の最終回は、松本大学の樋口一宗先生を講師に迎え、インクルーシブな教育環境の実現のために、ミドルリーダーとしてどのようにかわるかを学びます。
C03-3	算数数学授業づくりセミナーⅢ	12/3(火)	第3回は、講師の松本大学の佐藤茂太郎先生が、芝沢小学校で、5年生の「割合」の授業を行います。授業参観後、「子どもが主人公となる算数の授業づくり」について、子どもの姿を通して参加者で考え合ひましょう。
C25	ICT活用 一人一台端末を活用した授業づくり	12/17(火)	タブレット端末を授業に溶け込ませ、深く学ぶ児童生徒の姿につながった全国の実践を紹介します。また、クラウドを活用した授業づくりのメリットや「他者参照」をする際のポイントなどを体験的に学ぶことができます。